

寺田縄自治会館内に写真のような、板彫りの作品が飾られています。「寺田縄の七不思議」と題され、寺田縄の人々に昔から言い継がれてきた俗言が彫られています。彫刻は、高橋敬造氏の手になり、以前、寺田縄の人々に寄贈されました。

高橋さんは寺田縄にお住まいでしたが、1985年、長野市の鬼無里（きなざ）地区に移り住み、本格的に彫刻活動に取り組み、現在もご活躍中です。かつて、ご家族は古川の三七起橋近くで飲食店を営み（現在は閉店）、地域の寄り合いなどがあった時には、反省会の会場として人々が賑やかに集まっていました。



<文言>

雖 隅 在 真 中	すみと いても まんなかにあり
雖 床 場 否 結 髮	とこばと いても かみゆわず
雖 坊 主 貞 不 詠 経	ぼうずさだと いても きょうよまず
雖 道 了 尊 不 参 詣	どうりょうそんと いても さんけいせず
雖 法 田 寺 無 寺	ほうでんじと いても てらでなし
雖 藍 屋 無 紺 屋	あいやと いても こうやでなし
雖 御 屋 敷 無 屋 敷	おやしきと いても やしきでなし

寺田縄七不思議 敬録

● 言い継がれてきた俗言のため、異なった表現や意味もあるかもしれません。

寺田縄地域にかかわる人、建物、生活などにかかわる事柄です。

文言の意味を私なりに、簡単に解釈します。

雖 隅 在 真 中 すみと いても まんなかにあり

- ・ 隅という苗字の家が寺田縄の真ん中（中條）にある とは まか不思議

雖 床 場 否 結 髪 とこばと いても かみゆわず

- ・ 屋号が床場であっても髪結いをしていない とは まか不思議

雖 坊 主 貞 不 詠 経 ぼうずさだと いても きょうよます

- ・ 御仏に深く帰依するお坊さんと言われてもお経を読まない とは まか不思議

雖 道 了 尊 不 参 詣 どうりょうそんと いても さんけいせず

- ・ 道了尊の要職に就いた住職を輩出したお寺でも参詣する人がいない とは まか不思議
(道了尊は南足柄市の曹洞宗大雄山最乗寺です)

雖 法 田 寺 無 寺 ほうでんじと いても てらでなし

- ・ 昔、法伝寺というお寺があったが今は廃寺となって建物が無い とは まか不思議

雖 藍 屋 無 紺 屋 あいやと いても こうやでなし

- ・ 屋号が藍屋であっても染物屋を営んでいない とは まか不思議

雖 御 屋 敷 無 屋 敷 おやしきと いても やしきでなし

- ・ 昔から御屋敷と呼ばれた場所に立つ家が御屋敷風ではない とは まか不思議

寺田縄七不思議 敬録

- ・ 寺田縄に言い継がれてきた七つの俗言 記録 高橋敬造

● 平塚市民族調査報告書 4 — 金目・金田 — 1984 平塚市博物館
口遊び・唄・呪言の稿 (p277)

隅といても 真ん中で

床屋といても 髪結わず

法伝寺といても 寺でなし

遍路さんといても 参詣なし

藍屋といても 紺屋でなし

御屋敷といても 屋敷でなし

平塚市民俗調査報告書は、平塚市全域にわたって実施された民俗調査の結果の報告書です。金田地区については1983（昭和58）年に調査が実施され、翌年に報告書として出版されました。

寺田縄の自治会館内に飾られている彫刻は、高橋敬造さんの製作ですが、この報告書にある「口遊び」の文言は、調査員が高橋敬造さんからの聞き取りとして報告されたものです。

板彫りの文言と違うところもありますが、個人の記憶によるものですので、齟齬は、許されるものと思います。また、「口遊び」は当時の人たちが言い交すものですので、人から人へ、口から口へ言い伝えられる過程で変化したりします。生活の状況や伝える人たちの思いなどでも、内容は変わっていくものと考えられます。

● 平塚市民族調査報告書 4 — 金目・金田 — より

○ 予兆 （稲作中心の寺田縄です、天候への予兆は農作業に不可欠なものでした）

- ・ 虹が川を渡ると、川マタギといって、天気ぐずれる
- ・ 雷さんが鳴りながら海のほうに降りると、天候はよくなる
- ・ 「春海、秋山」といって、春に海が晴れてくると、雨が降らない。
秋に山が晴れてくると、雨が降らない。
- ・ 上空にうろこ雲ができると、明日は風が吹く
- ・ 夏場にタッカ（入道雲）が立つと、三日以内に雨が降る

- ・ 西、曇れば雨になり、東、曇れば風となる
- ・ 東の方に虹が立つと、大雨になる
- ・ 東から雷がくると、天気がある

- ・ 富士山の上に雲がかかると、必ず西風が吹く
- ・ 大山がすっきりしているときは、雨が降らない
- ・ 冬場、富士山に雲がかかると、西の風が強くなる

- ・ 夕焼けがきれいだと、天気になる
- ・ 夕方に西が青空であると、翌日は天気になる
- ・ 月にかさがかかると、雨になる
- ・ 星の出る翌日は、天気になる

- ・ 猫が顔をこすったり、なめたりすると、翌日は雨になる
- ・ 猫が耳をこすると、雨が降る
- ・ スズメが騒ぐと、天気が変わる
- ・ カエルが騒がしく鳴くと、雨が降る
- ・ 夕方にアブやハチが出ると、天気が変わる

調査書報告の興味深い記事はまだまだ続きますが、後日、紹介いたします。